

令和元年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会

会 議 録

日 時 令和元年10月31日(木) 午後2時～午後3時10分

場 所 宇和島市役所3階第1委員会室

出席者【委員12名】

岡部委員(会長)、西本委員、中森委員、松浦委員、濱委員、山本委員、
善家委員、埜下委員、田中委員、松廣委員、徳岡委員、平塚委員

【アドバイザー10名】

愛南町企画財政課 尾崎係長、宇和島市保険健康課 太田課長補佐、
同病院局 牧野係長、同福祉課 岡原係長、同地域包括支援センター 岩村所長補佐、
同中央図書館 渡辺館長、同商工観光課 小櫻課長補佐、
同建設部建設課 谷村課長補佐、同企画情報課 田中係長、同学校教育課 竹田係長

【事務局4名】

宇和島市企画情報課 中川課長、同課 清岡課長補佐、渡邊係長、中本係長

1 開会

【岡部会長挨拶、出席者自己紹介】

2 議事

(1) 定住自立圏構想について(説明)

【事務局より資料2「宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン【概要版】」を用いて説明】

【質疑応答】 なし

(2) 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン平成30年度決算について(報告)

【事務局より資料3「宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン 平成30年度実施報告」を用いて説明。】

【質疑応答】

(委 員) 移住・定住促進事業(移住フェア)で、移住者13組とあるが、どのような方が移住してきているのか。年齢層を教えてください。

(アドバイザー) その13組は、毎年1市3町で行う移住フェアなど、移住相談窓口を介して移住した方の数になる。年齢層は40歳から50歳の方が多い。中には、20歳代もいる。20歳代の方は、林業の就労希望者で、市では林業就労者に対しての支援メニューを実施している。

(委 員) 相談窓口を介さずに移住してきた人数というのは把握しているのか。

(事務局) 愛媛県全体としては、市や町の住民課でアンケートをお願いしていて、理由が転勤や結婚など以外のものについて、移住者としてカウントする方法での人数も把握している。

(3) 共生ビジョンとして取り組むべき新規事業等について

【提案者の岡部委員（会長）から、資料4「ご提案・ご意見（ゴルフで認知症の予防・ゴルフで不登校、引きこもりを解決）」を用いて説明】

【質疑応答】

(委員) 行政の立場でいうと、認知症対策ということで公費を入れて実施するならば、ある程度年齢層は絞らないといけないような気がする。参加者の負担金だけで実施できる事業ということで、1市3町の広報で知らせるくらいのことなら、健康づくりということで、幅広い方々を募集してもいいと思う。

(事務局) 半年がワンクールということで、例えば、不登校対策で、わかたけ教室の子どもたちが定期的に毎週、ゴルフ場へ行くというのはなかなか難しいと思う。単発のスポット的なもののほうが参加しやすいのではないかと。遠足も兼ねてゴルフというような。

(提案者) 詳細は特に決めていない。スポットでも良いと思う。

(事務局) 定期的なものとして組み込むと交通費も考えなくてはいけなくなるし、気軽な形でスポット的なものなら比較的できるかもしれない。先ほどの委員の話でもあったが、市町の広報で知らせる程度のことなら、比較的ハードルは低いが、公費を入れて、市町職員も入っての事業となるとハードルが高くなる気がする。根本的なところで、共生ビジョンとして実施するのが良いのか。一般的な施策として手を挙げるところがあれば、やってもらうということが良いのか。宇和島カントリーさんとなると、愛南町さんからは遠いと感じるような気がする。内容を整理できたら良いと思う。

(提案者) スポットでも良い。松山ではそういうスポットのイベントもやっている。

(事務局) 不登校の子どもを対象ということであれば、今言ったようになるし、高齢者を対象ということであれば、体操と同じようにゴルフということで、毎週やっても良いという人が出てくるかもしれない。

(アドバイザー) スポット的な運用というのが良い。わかたけ教室には今17名の児童がいる。先月は成川溪谷にキャンプに行った。12月には伊予鉄のアイススケート場にも行く予定。体験活動というものを重視しているので、スポット的な形でのアプローチであれば、わかたけ教室へも伝えやすい。愛南町からの児童が2名いるが、バスでわかたけ教室まで通っている。定期券で月3万円近くかかっている。それに加えてゴルフを週2回というのは交通費などの経費的にも、時間的にも取りにくいので、まずは希望者に体験させるということでやれたら良いと思う。それで興味を持った子に対して、さらに踏み込んだアプローチをするというほうが子どもたちにとっても良いと思う。

(提案者) スケートの費用は、参加者が実費を負担しているのか。

(アドバイザー) バスの交通費は公費から出るが、スケート場の費用は、参加者が実費を負担している。ゴルフをしてみたいという子がいるか。子どもたちの反応を聞いてほしいと思う。

(事務局) 認知症対策で高齢者を対象といった場合には、包括ケアシステム構築事業と関連するが、担当者の意見を伺いたい。

(アドバイザー) 共生ビジョンの事業は1市3町で実施するので、経費負担としてどれくらいか

かるのか、予算的なところが気になる。担当者による会議が今後あるので、本日の話はその会で打診してみる。具体的には誰が集めてどう実施するかという話になっていくと思うので、まずは感触を聞いてみることにしたい。半年がワンクールという期間のところも難しいかなとは思う。

(提案者) 皆さんからいろいろな意見を聞くことができてよかった。ゴルフに限らず、文化的なこと、美術、芸術、音楽、演劇なども地域で盛り上げられたら良いと思う。私の勤務している病院ではオペラに関わったことがある。

(委員) 提案に対しての事業案のようなものはこの懇談会で示していくのか。

(アドバイザー) まずは本日の提案を持ち帰って、関係者に打診して、感触を確認してから具体的には動くことになると思う。

(事務局) 随時、状況を書面等で委員に報告したい。

3 その他

【その他意見等】 特になし

4 閉会